行事性につき、補重支那質局と変。油頭における日支炎がも漸く削弱ではいずる油頭公安局或の不法線。十日夕飛行機で置原に網帯したか

南總督の前閣僚招待

は林削首相(十九日帝國ホテルで)

開案を聴取、これを中心として

ら本府第二曾議案に於て大野」、建門社と同様な組織とし、その事

度当行権勇強行に闘する講道

場長會議

山線に単員の勤務時間

のほど成気を終へ松本金僧知事

そ行い、公司では本春兵來問總に「を政局直播とし、幾り四十萬椒は「謎線、海塩、悶塵蛇など公面館的」算養行に続する投源の後閣誌で提嚟して兵來改次に亘り割だ「様似六十萬椒」。このうも三十萬椒「砒末塩」制度線管所、土木、潰瘍、カニ線道局で開餓、害田局長疑能原地から南総督は諸州縣側「会は七百五十萬國で額面五十四、「四馬帝國を投じ處罪波麟基支基」「局談所楊及鄭潔は廿一日午前

親を行ふるのである。 親を行ふるのである。 お・郷田報書 細菌機管所、土木、湯布、カ・郷田報書 細菌機管所、土木、湯布、カ・郷田

ける本府で全南案聽取

を政府貞擔とし、残り四十萬株は

濟州島開發會耐の

創立案が中心

(き上げる等全面的に半島警察官の待遇改善を断行する方針である)重要なポストを與く出來るだけ各自の負擔を輕減し更に來る七月から警で、定員の關係から進級の出來ない優秀警察官も今度の增員による大異と月上月の1回に亙つで強を初め警察が過ぎますがこれによって、全鮮二萬警察官のう

に入が増員され、國境、都市、農村に對し全面的に整備線を擴大することになったことになったいました。これに伴つて七月ミ十月の二回に亘って警部、警部補が約五十名と巡査ので求らすから変更がらせ、さらに外襲がの機構に関係を指げることに決定、計九名の警視が 増員される事業解釋祭署に昇格させ、さらに外襲を確の療力を目指して、三名の警察を確するとに決定し、この外に入口的経過資券川、東海道海州、忠北道清州、忠忠道大田、全南道光州の五警祭署を他道と同談の療力が出ていました。

印の五警察署を警視室

的に警備線を増

治鮮狀況を説明

金融全權案に

日午前二時二十五分 遂に総辭職に上院の頑强な反對に遭ひ、二十一世院の頑强な反對に遭ひ、二十一職線內閣は 金融全權法案に對する 決定した(温減はブルーム資相) 上院の反對で

の主動の長次郎、小八庭の主管幸

て、いやに緻心してたぢやねえの「おつしより、毘伽が一ばい暖つ」

- 「場が、壁が吹んでものに、除まずの切が、岩が、壁が吹んでものに、除まず

午前八時入城、天庭極日右宗城氏(谢堅征役)十一日日右宗城氏(谢堅征役)十一日北鮮に出風、十六日励任

**廿日午後四時十五分返城** 〇香桂源太郎氏(遊山路旅復趴)

七人であつたが、彼と瓜園は鰡へ

測がしてゐるので、内の人衆は五 出て、線は備を過ぎ、龍鷹は酒を

「それも以がつまられ事を云ふか

(終育に必要である)」と確認に就所の決意を驚く六度後に要急翻議を閉き消後染とよすることになつたは信任家上無要求と緊張したが、青相は1級下の食道せる候郷に整み政府に金融の恣職を事実するとはは信任家上無要求と緊張したが、結局百八十八器皆九十六器の大差を以て2を否決した。ブルーム首相は収縮な血機で退立。すしたが、結局百八十八器皆九十六器の大差を以て2を否決した。ブルーム首相は収縮な血機で退立。す った、衛山崎競事は二十一日中に

◆店田男大佐(第世師國司令第附) 人であつた。

政務應職夫人 山一日馬山

の上は暗かつた。鼠形の内には登

新健實

Wかは右交渉

「なかっくに至り、山崎 野決の見込みがつくに至り、山崎 事に報告の上解決條件その他細目 總領事は一兩日中に廣東省政府主 につき打合をなし、之に基言中村

などに瞬し鬼害を手交うる害で、一中村龍領がに先立も臭酸城主席お よび開設外交特能は7作選氏を訪

「のぞみ」で鳥物院經由元山、◆小磯軍司令官 廿一日 和 山砂一日 和 山砂一日 和 山砂

◆加跟鮮銀總級 廿二日午助十一

性交渉もこゝに解決を見るととな一間する塔である

指導工作は依然として蜿蜒に行は その後の檢擧 ◆高髓省三氏(高质波學物)廿二

天地支黄

**断氏**(朝鮮<mark>建物常///取</mark>

しかも原因は相盟の失敗からと とは、正に米國の他の半面を

本日タ

今晩は大郎だから、

なかつたが、今暇は大丈夫だらう してくれ、僑裏の討人も物になら なかったが、今暇は大丈夫だらう

の日期、せんだい金座は何をする。人の智もやこざいませんか、群木

具現化を叫ぶ ◇ - 朴春琴氏は語る

『そりや判づとりますが、そこつて来られないぞい

に毎上晋御**円三**ドー丁L 器音蓄

催 主 「食を作つても、役人の家へは棒

僕一人の力では大した役割も成 建一人の力では大した役割も成 地型してある一端と平島のぼの が来これが選邦する健康を作る のが仮の圧弱だと信じます、 神経 が一般となり百台間 は が一般となり百台間 は が一般となり百台間 は か一般となり百台間 は

> 「つまらない理解を云っない」 「あるから往くことになりました

「何がおかしいのだ、テッポから」

部細以用前各語音易居

一を振つてゐた要路の大鼠であつた

は赤単の政治部長として乗り込み

、ターリンが共産版に對して政治 手限及び厚年制度の確立、優芸園

政治部の壘を摩す

ンスイエコロフ、プリユッヘルに

職別動の理論は聞い出事的器門家 軍事院園園報遊遊樓 (大手ロンフ 元帥関か壁へいれた、交野外條例

帝國版館に唯一人の半部出自代議 士として半島認識のために萬丈の

でもないが、僕は機管ある毎に 議管にないて高いにいいるは内部 一體の具現化、即ち内幹分類差 即の施置、奨労放行の質点。嗣と 即の施置、奨労放行の質点。嗣と 和の他で、現代の中で、 のので、 のので、

とを云ふな、『折四男をあげてるの 一「おい、配ちやん、つまんねえこ 際の美野が聞えて来た。

火部つてある顔を心ももよく焦でにして舳へ出た。 冷たい風か酒に 幸三郎は別太郎からもらつた命 拙者かこれか 一部になみな

> 呈進品粗及枚一券載抽 念記年週十八明発器音當

十二月六 自 1 二月七 至 籤表 抽發 二月七 日六十 會志同關器音響城京 (符音報共復往) 複 日一十三月七 發 城 京 日待招

祝 高音器系

別が記は面

賣切とぬ中近肺の書店でお求め下さいお子様への贈り物には繪本が一部!

西藤蔵がまぜかへした。

の四册 大評判

講談社の繪本

教育家諸先生御推奨の は一刻もお早く、お子様の一生を支配しまっ、変見の出世を願ふ方は子様の一生を支配しま

一子の魂 百までも

勢即

畫 作

(84)

十六名の生靈を吞んだナンガ・パルハツト、

圓内はヴィーン隊長

化能・正規政質配治・国程度、二時間の長きに亘つて人工解 経糸工品、その他同使施設の存成度、質問品・配置工場、 を削減致、次いで精神関節に 本より仕上しる。だける各生 指弁以符の側配明で刺繍レー 日本レース様が原配に行政、 かくて一比泉宮に御崎頭の上

務極々御下間あらせられた各談に亘りいと御総心に御説 曾員を受諾せん

藝術院に 一大曙光

では、日本国のの保護の国で出土、元つた、かくて開立を同じして早職にして報告し、古体が世、明田(近の整顧をよするのとはられるに職遇して報告を得っ、るた院庭の最もの態度を消した実性が地から踏進して現代を

外の凱旋

京城驛で盛んな燒香

を遂げた故田野口正大、軍州諸男 | 五分趾城十二名に守られて入城、云石五日聖天岳が仲で肚恕な殉職 | 第五頭士の遺作は廿日十後九時廿 平尾恒二、陽部萬紀氏 | 京城縣豫開景に安置、三橋品長代

ďδ

【操縦士の話】回じが

土チュカロラ氏はいる

原生液でロル

ずンミ氣分を出した流行歌ー関轉絶妙の節廻しで妻戀より人氣第一線を行く上原敏が

す素晴しい快作 人氣總ざらひを



そは生残ったヴィー

は十九日午後から竹日午長八時ま 温化町、黒化公正州通ッ技で一持ちの小野温化町は東井を致け

| 本名| | 本名 署成が確認、此以及いぞと調べる 後中、廿日午後眼路的町11店へ

連絡をとり危険な場所では遊ばあつたのでしたが本常にお願かもにとがねが、注意はしておったが本常にお願かせして演みません

とはころ水原日旺面の「毎道路」 トラツク 轉覆 ナル日午

燃料國策、發物利用。權威

忠南北(遺世界る) 登つたり 前 機(南東乃王) 天氣豫報 (21日)

で頭痛はざこへ一行ったやら

水透に綴ばれ組とい廿日の日曜の漢江牌はショー・ボートに水泳に大暖ひを主したが鎌倉下流五 人の都合四人が泳ぎの出來ぬまゝに水の犠牲となつて返江で水脈に對する危險皆號を高く掛けた 百米の地脈で僅か二時間のうも水虚に點せられた可能な感覚二人と十五歳の少年、四十五歳の大

平 潮 潮 年午午午後則後則 仁川の潮時 22

1八二松正悠氏の四男根が原故で、数ひ出さらと気軽をきかせて持つ。 「最初かけたので年上の松崎魚数が主意を解放す」とは同級生態を用している。 「最初かけたので年上の松崎魚数が高い。」

数プロさらと流動ときいきとある。第二事中の人夫原名が転けつけ趣。第れかけたので年上の根廷系数が、〈国け出たがこの騒ぎに附近で破っ

突然深みに足を選ばれ一般の手分けして組山窓水上派出所

昆虫採集の惠化普校四年生

友達を救はんとして

自分もともに溺死

新島(1)祖進帝(1)金明

企野 てみた効学を楽しのべ金担に概ま
を ため になって引張のであるうち (報告) またが金数が動価にもカくを変が
ため になって引張のであっちも (報告) またが一次みにより込み二人とも (報告) また (報子の選手を入れる) は、 近に (表を) (報告) また (報子の選手を入れる) は、 近に (表を) (報告) は、 近に (表を) (はまた) (はまた)

in principal design to the second In the second In the second sec

場を 店赤礼 (大月 仮の大 ひ切つた。度外値 世二日ヨツ 算磐も度外して 安責 投賣り 額 段

h

【ワシントン州バンクーバー】 

一作。これだと

パットで糖燥様味遺産の限にイ

みない、一行は去る宝月十日カル

ル削削的大山下金融したに盛しく

水雪下に眠る

盟友の円合戦

中一行トレル教授は科学既を指出

とはヒマラヤ登第史上末御有の大

シムラ二十日間囲」ナンガ・バーたのか、その間の事情は戦闘して一行はヴィーン博士を加へて九名で一一度に十六名の護廷者を出したこ

**東上の間で新雲の雲崩に襲けれ一在宮の公報によると社名あるが一一マラヤの虚 云地ナンガ・パルッパ** 獨逸國民 察するに餘りあ

ドイツ一流谷山、ボ中には優れたカール・ヴィーン隊長以下一行クル隊長が翌難してゐる、今回

連維の親に関し我が山田壁の做「横濱電瓶」ドイツヒマラヤ探検」

の翌四日前市・加藤翠松第

所究研料然中心 (線除山) 原石 山 前駅隔三四尺。 SCHOOL

20作とばかり登出山村に溺ちてる 際民は今年は順制な天陝として大一

たがこの則符を取切るつもりか植

息をついてゐる狀態で各地では早 ざされ雨を誤説してゐるが部分は

くも祈雨祭の廃備中である

民は天を仰いで長要見してあるが江川郡では『弘工學館の北院院り歴

「官川」 植附の最適時季における

降らねば大變

進行中折榜強張から続雄へ突走中「七時三十分江界護墜昌へ向け出路」段け大工業都市として展営の秘殿

一守備隊巡視のよ、二十二日午前

島間近に十四萬キロの大腿追所を

部間近に十四萬キロの大磯電頂を | んとする研の記載に調査費だけで | 銀行射白 | 野落を告げたので某々【L川】 社滅の差を利用して江華 | を遂げつゝある仁川の将来に備へ | 平脚器で破取取調べ中であつたが

も五萬国を必要とされ、意上設置

るとなれば干萬や二千萬回の經

州極郡島へ送致した

五十錢玉僞造

時前川から來江、二十一日前在第一方面初度經濟のため二十日午後七

【江界】川是第二十師殿長は国境

銀茸試作に凱歌

欝陵島産の資材で人工栽培

氏が過度來にして永井府邦と館故てゐた失先、半島の事業王野日建 しい事業々だといふ名のみに止つ 数では発果ないところからず紫崎

記載について極々説明を受け職

慶北で本格的獎勵

の方針として人工製塔を奨励し企業化せん

浴びて具體化するのではないかと で政然この記述は緊哮しい脚光を 心ある言葉を残して退亡した模様 あと一週間

市内より約一千五〇〇米の地點) 施松に向つて関利鼠の版を(<u>羅</u>雄

降雨の見込みなくお天気脚士も福

終了した昨今一度の陸南も

るが何しろ天候相手のこととて

期し早眠の防止に確定中であるが | 頭水を吹き河川の利用等に高金を| 船数の| 酸目及ひ駆跡の手入れ等で

大海一栗の樹で戦略をの新果に脚各襲村ではから、消傷を時間級では

別 こう これと歌上しまうとした瞬に 殿中突然処力を振り鳴してゐたと

【宣川】 宜川市川北洞蔡儀巫(土)

留め女も重傷

北では銀茸の栽培に腐心してゐたが脈に置 陵島で銀貨を選起し山林源では資林を求め

**歴兄ら縣林業試製所に送った後、立変な最**人工選問中観音一箇配生したので、これを

り頭用としても食用としても原葉旺盛で変し大吼】日キクラゲ、吸責々は支那種であ

機關と連絡を取り對策に腐心して

の航付用水不足に悩んである管内

として苗代用水の節水及ひ水田の

海州】富局では甲天衛きで水番 | 陷つてゐるので先づ消極的懸念策

黄海道内も用水に不足し 人道様に SO

S

**七がする作物さへ出るので憂慮し** 

夫婦喧嘩の

今後引催き一週間も降雨なき時に

當局も對策に腐心

屋村の窮狀を談和すべく關係各一

魃氣配の憂色

富分降りさうにないので

早くも祈雨祭準備

律府の自動は(成北六七八號)が

クと衝突 軍用トラツ

川岸師團長

江界初巡視

潮の干滿を利用する大計畫

步前進?

氏が關心

自動車客負傷

健

から

Ŋ>

な農村

K

(なんばしもの後も自殺すると呼)

り返す刀で頭部を刺し治療的

週間を要する大怪我をした

する回倒を受けた、間側着は二名とも無事

既務認長は罰耶に治療一週間を要 で正面衝突、塔妮してゐた川崎府 の軍用トラック〇〇〇號とカーブ

江華島の發電所

# 全鮮庭球爭覇戰地方豫

## **労頭から物凄い接戦を展開** 大田の金組に凱歌 美枝續出

解前総道コートで駆行、この日総と「大田」本紙注配第十四回会解談 を接與し盛況祖に罪を閉ちた(爲から優期度、置品態に本社メタル 遺さる人ことに決定、吉原支局長

好の京日日和に思まれて午前九時 褶清州金、崔祖は永同歴、岡都組けて鴨崩から大援戦を演じ優勝峡 物委員の競技上の出意があり三石 地名特別軍から優勝城を返還し吉甘五分戦手の入場式を行び附年の 僧北南道主要地から選扱の選手 が山副獲輌の下に試合に終つたが 本此大田支局長の挨拶、三石番 係名は何れも郷土の名誉をか 

あたりを見せて優勝の発冠を獲得 に、芙江村、李組、公州駅金組は 楽)金明植(東拓支店)組物選い戦ののも遂に大田金城東(朝鮮奥 し明れの大館に志清代表として配「で陳朗依風のベストコンデイショのたりを見せて優勝の祭冠を獲得「代表して松阪支局長の搬捌につい ナも慰抜も緊張、黙任し自然的後後を存んで敗れ避決脳後は近に選 で、朴組、大田宴、森川組一回職で敗退、三回職では 元山二、興南八、咸興六の十六組 東観コートに開催、参加テームは一般選手艦大震災弾を選ば二十日盛 で午前十時半咸與體協施に本社を 本社主他第一四回全群题| 汗を握らす接成を重ねて

點の差で快勝 →原、摩兀〇――四手俗、金金一回戦 ・中原、摩兀〇――四手俗、金金

四李裕、愈命 ★第二回職 等級近職然たる國境地帯にこれは英語版なら、「劉南」解放職者とはゲ・ベ・ウの不法財政

今樣仁田四郎失敗の卷

牛程もある大猪を取逃がし

ーケ月もの重傷を受けた話

数ヶ所を親い前牙にかけ今様

金さんは天晴れ?精公を取逃し治院的一ヶ月 然ここれに民職し來り逢に同人の左大腿部外 に持つた朝鮮紙で一般を加へたところ精公骸

の映画を受けた

金利深(元)が真取りをしてゐると突如牛糧も空洞の線直路切削近で去る十日機構面中奈洞 ある大猪かのそりと現れたので同人は最き手 の精公が出役して大装れ…

66343 四大州所证人证人 福毛 岡郎 韓貴 金全 

は沙野(向つて右)枳(左)椒手の椒に午後二時半郎戦! 絶好の京日日和に恵まれて高女コ トで開催、午後に入つて熟職に く無難の大試合を原則して緊急 **爆選大館は二十日年前十時から** (就要檢閱所) 全部處據選手版第十回慶 (左) 出逃

高葉 (新聞施 第二回眼 iiin Mir

0 4 海底海底 医斯

しれてゐたが大邱府ではこの大方針 た形式で地方に徹底するか注目された形式で地方に徹底するか注目された。

庶政の 大邱府當局で立案

Militari Tradi 2 加道

縣基

みやは、にツルチュクを以った人の大きな

慶南華大熱戰展開

に祭冠

大民位一

左から優勝動台植り 午後三時四十分階層した(以前は

日飯 平

清加 清加 富族 長の手から平西軍に投げられた難し、西難代表旗は常田大様支

田、深田、川崎、三州町並高舎峠崩一時四十分、二州町連合峠崩一時四十分、二州町連合鉄荒海原金

民衆本位に根本的改革

地として武物に選挙する総甲行城 な命で目下内行戦でも開策を納つて なるが既に要言のうる総も指行 機能する如きことは厳に戒の明朝とに官職を他に罹し民衆の便益を については循語を脱して民衆本位 「酸型な事務削捷をはかること 間新取害せんとするもので、

チンピラ泥

十七日午後一時頃府

チューブト

白色赤色染

あどばるん

て高城郡の産業殊に水産の翻題で高城郡守藤段義さんをつかまっ 【温井里】ある延續の端上

守が順原蓋(妊娠派) 守が順原蓋(妊娠派) ところで那等サン母語々と

安州の道議

選擧違反

ンダを綺解して五十銭銀貨廿二枚

るたが地位を現し、谷口館町での「ツカリ部箱して 御菜舗のさまたげになるかも、 のでは、谷口館町での「ツカリ部箱して るものであるが、過酸食川に入り | ◆……私が来てから減ッ多なこと 恋院と十四紙幣信遣の前科を有す 以今宜川金山に郷夫として動いて | はないさ、さすが質めた方でもス 「食川」電話道生れ李書弘でしば 行使に失敗 なつて

恐喝

野場的意義から代表依能に本計副の種類する處となり版本成異

都市對抗野 新橋・みどり

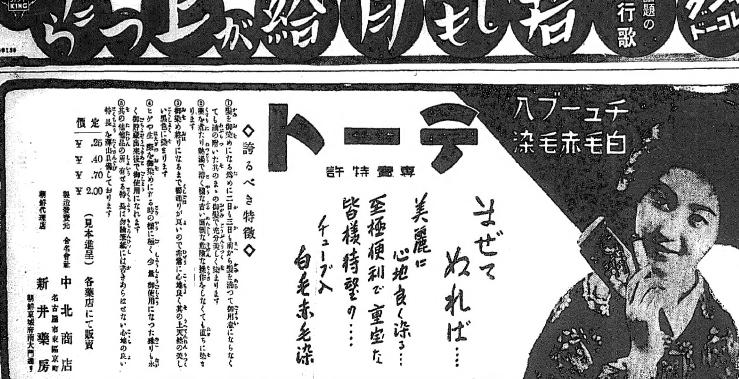
陸

用裝動

楪

ポンプ

30一尺五寸もない海で預死 (ポーは十八日午後产時頃別立の深 (ポーは十八日午後产時頃別立の深 (ポーローの長女王根 (ボーローの長女王根 球四鮮豫選 流行



誇るべき特徴◆

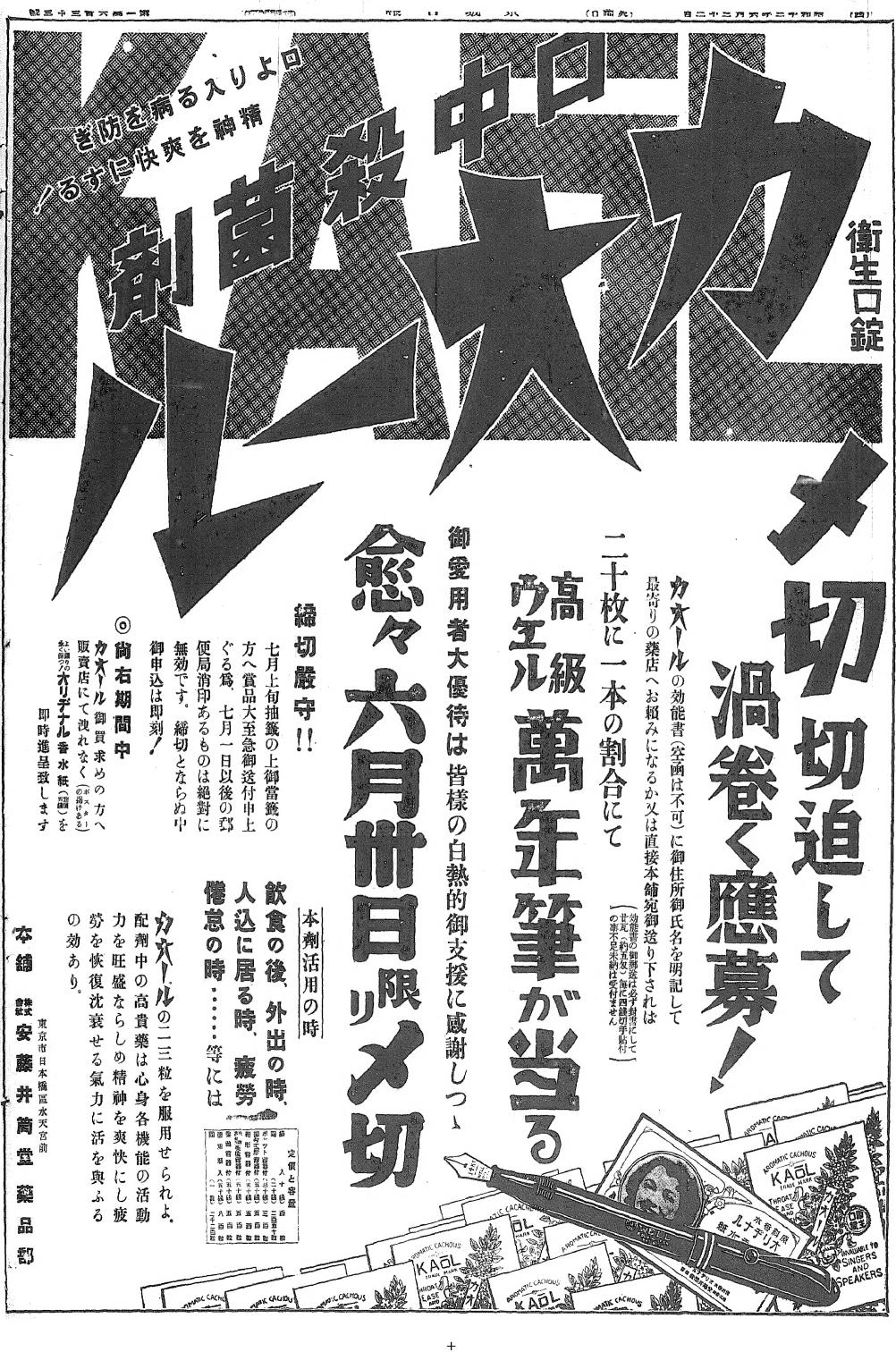
たり熟過で溶く機な古い面倒な危険な操作をしなくても直ちに染まった。 きょう えゃんこうけん ときせいの おいまのみのの観で充分美しく染まりますの かいまのみゃの側観で充分美しく染まります かんじょうかい しょうかい しょうかい しょうかい しょうかんじょうかん しょうかんじょうかん しょうかんじょうかんじょうかんじょうかんじょうかん

終りになるまで極通りが良いので非常に心地良く其の上天然の美しな。 際を御染めにかる時の様に極く 少量 御使用になつた珠りも水がり おと

出來後で御使用になれます 有せる特 長は勿論筆紙には書きあらはせない心地の真いい。 さくちょう もりろんけっし か

名 古風市 藥 席 店 房 店

(見本進呈) 各薬店にて販賣



**全京城對聯合軍** 

演藝のタベ 國防婦人會

般に好記錄

陸上第二年

2 コートに関かれたが脈続は次の処 コートに関かれたが脈続は次の処 女高智37(22-14)9部 谷 - 1 高女25(1312 82-15)9別 徳 京城女子商ポリーが戦第一日は、 女子館球

復利の健康英を振動さ

日と今時のラダオ

近代に於ける人器の科學的研究人類の超方、人類の超方、人類の期間、人類本祖外の専用手段、例如の問題、人類本祖外の専用 和ばならぬ(頼取六四八頁。理にある際、誠によき著作類処してある、漢方原果復一類処してある。漢方原果復一類の原理を挿入して説



ブス



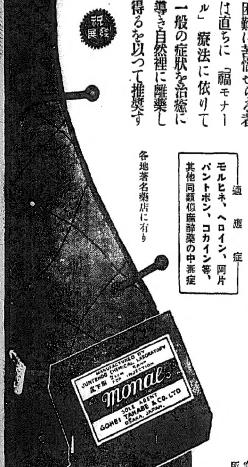




て

人病院 七島赤道 原本/河西市

RITY:



毒中類塩 尬其 ル」療法に依りて 困難に苦悩せらる者 は直ちに「福モナー に移行し「モヒ」奪除 音人もし不幸にして 慢性モルヒネ中毒 般の症状を治癒に

導き自然裡に離棄し

元 治 類 所 究 研 學 化 醫 堂 天 順

(文獻欣呈)

並 **亞 亞** 循 兵 五 邊 田 2 町修道區東市阪大

を良くす 

服は終日のし 地

+

ユック

ピー チャカリフラワー

社 會 式 株 菜 製 治 明

密・オレンデ・数

向つて目くに「伊も早くい 丁』と云ふので、不暇がつ 跳爺さんになり度いな

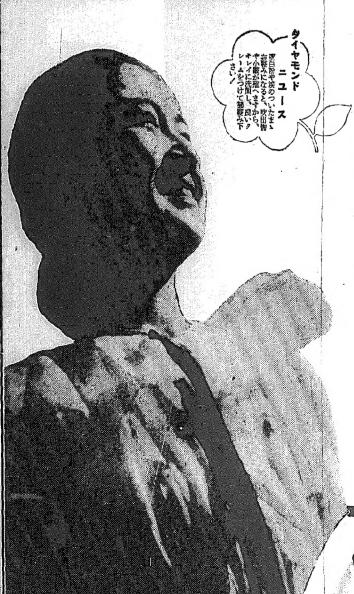
した軍様で鉄道に 型小値、しみじみ の大船の際 協近何だか不協た

葉**の画映新** 活 星れ亂郎五松

近づいて来ました。 優して下さい。 ない、独中保証が、来られては迷惑でせらが、まあ我

慢性中毒新治療劑





店商平贊局评。京照



士 いかない。 からいっとは、 からいっとは、 からいっとは、 がいっとないでしまったがり からいっとがでして、 からいっとができます。 がいっとないでしまったがり でいるないでは、 がいっとないでしまったがり でいるないでは、 のでは、 がいっとないでは、 のでは、 の

の身嗜みに!

お た美しいお飾も、自然前れの現な ・トクレーム で嘘を歌くて下さ の親びをお爬に歌たせて、大理 との親びをお爬に歌たせて、大理 持ちさせます! 下 に .′



腕



若肌こそ

、何時もいきしくした、鉱しいではずを完ったら、いかにお願の とうレームはニキビ・映所観で記 いっクリームはニキビ・映所観の記 いっかしていまで記されます。 女性の生命! 

と美しい肌にして下さい!

肥の小磁の通りには特にレー

5所かし頬に掛けて血だらけにな ]取られなければ、此んな目出度 斯ういふ人はかいつて膨緩めを 側の赤土を一個み取つてブッと 出して引致いて上い貼つもま 紋十郎の最期 銀巧た強地 奴の棚の絨を掴んで、右の脇腹を 奴の逃げて行くのを摑めえて、突 紋『ウム大劈と断合ふ途端に、 で見ると、左の手に竹槍を持つた パラくつと皆なが転倒けて水 田伯治演 佐良坂の数十郎が居ねる 藤井耕露書 この大頭な斑に下形の方を與へこの大頭な斑に下形の口をないのは然だせら。 頭の部 大火の 吹作を繋むもので、頭の部 る部群な心臓なのですから、このるものは頭の中を遅れめぐつてゐ 一般に、登り換へれば起達の目標を作り、登り換べれば起達の目標 血管でふる血 重要な血液が 記憶済らぎ根気なく のぼぜ、めまひ、耳鳴り、肩凝り ふる血療法で病毒が取れっぱ 肩凝りが快方に 頭もハッキリ丈夫になる 手足の前みや高加壓に悩む 病毒ある人 先づけ取取す酸酸まで なるとか、高加騰からなるとか、高加騰からなるとか、高加騰がは、 のぼせ、めまいが薄らぎい気間 松浦 手足の痛みが今では ▽便秘がもで吹出に苦しる腰れぬ人情様、麻飼気肉)▽前間、耳切、胸壁、手足の伸れら人中氣・神経筋」▽前間、耳切、胸壁、手足の伸れら人中氣・神経筋」▽前間、耳切、胸壁、手足の伸れら人中氣・神経筋」 除血液循環とふる血療法 から買求め股勢中でありますが、 は容皝が駆化するばかりと心配しになりました、それで此のまゝで めばすぐ姿を 厑 症 うメ火持の一番より の常備として是非ダイモールを!!! 笛鳴の治療に、水あたり、食あたり **其他チフス・赤痢の豫防に、腹部** 痢の場合には質に頓座的効果を現 急性の腸カタールで腹痛・下 慢性の胃腸病で永年の間種々 憂の高 ーキリル も本駒の連用にて自然の睡婦化合體、頑固なる不眠症神經に榮養を與ふる有機性 競 1○○競入 九○総明書御申越次築進品 眠を來すを知らる 二五瓦入 七五錢 SANKYD ·共 日醉 今夏流行の新品に見切品をも差加 Meltonian 良い靴には 夏 資生堂 くずれ 奉仕 てよる自 디디 6 申上 げま 資生堂 城 粉白用粧化濃ぬさら荒を肌お



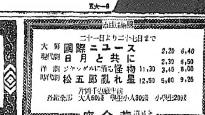
育てませう

11,00 2,43 7,00 E 11,11 3,00 7,1 E 12,21 4,10 3,25 E

コナー日より 二十二日まで 1. 總 所 俠 客 傷 殿 駅 好 太郎・ 殿 泉原子 井瀬 3. お 美美の 評判 品 杉 田 中 網 代 井 福 ロ エ の 店 の 女 田 中 網 代 井 福

◇毎日出版川曜三回入庁はし ◇大衆語「報り」 ◇お祈ら歌はの「大阪夏の郷」商々二十三日より





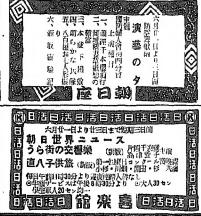
· 金 黄 学 2000000



明日世界ニュース 12,21 4,10 3,25 日 北京 第五千年 1,14 5,03 9,5 年日十一 東京 明 の の ア 大人五〇世代本の大田の 大人五〇世代本の大田の 大人五〇世代本の大田の が自川脚子 佐田寺 で自川脚子 佐田寺 では、村田寺 を留っている。 では、村田寺 では、 で キゲカワ

大月十九日より **京日世界ニユース**12<sup>025</sup> 11,00 2,43 7,00 大二年 **継続人の**日課 11,11 3,00 7,1、













満洲國監視隊を攻撃

水道を流木鐵筋なごを以て

不鐵筋なごを以て 半永久的に閉鎖日に至り不法にも 國際河川たる同

不法にも占嫌せんとしてゐること。南京道で国際河川船舶航行路とし、事實上

弦の實力を行使しても同水道の航行自由を確保せんとする意向の 水道は到設備の撤回、日潮船舶の同水道自由航行の保障を要求す 版し對金融党中であるが取取了蘇聯担制に對して嚴重流額を提出 の三點からと見られ都州國側では難殿側の右不捨隊置に極度に憤

は必要とみられてゐる るので研究省が統一された以上語 解は既與商人により半耳られてゐ

ることとなった。なほ蘇聯領か行抗量に国し回要反省も政時は適

かれたが戦闘が倒はその後周水道の路路鏡を企圖し段立多

配置作業に従事せしめ、吹いで

の奇点特上流物二十五キロのセン **他題誌し十九日午前四時無記に** である

廣西の幣制も

世紀を第十五線線を開引率部下を政 前門は廿一日か るまで一、御魁切 て、茨城縣館を崎 ひの心悸などに至 類は官の折異き要 に「発酵記」出述 りから騙はつた御

により豫定年度の昭和

內鮮滿社會

事業者大會

でなとする朝鮮北野事 素協問では過貨所と協力

限定であるが、線路線送車は大體

る北野に億力を増すのみならずわよ具難化し半離の軍事工業地们た

て内、鮮、繭の社館事機能保養的

が関盟破坏の隠風要地たることを

て社会は終者大路を開催する豫定

世界教育大會 朝鮮の出席者

年度より、三ヶ年間年額百五 約束されるに至ったく決定した

牛大需要

地下に開発仰せつけられること 年前宮内府において、「開門國系帝

「新京二十一日同盟」 駐繭大

全滿領事會議

国語に開催するに決定し金融を 近十二、三兩日新駅に

他不省より花輪東西第三

松澤農務課長(論解談)

演習に御参加

一笠宮殿下

明年一

一せいに着手

急速な統一は困難

精鍊所、築港、鐵道

# 中央化に乘出す

|選択廿一日同盟| | 関東の腎師収| 一月一日を期し完全に中央の法則

民職行為が假然敬認しつ一である

|現方面の不法院||親行将を一時中||整備兵の士気を鼓舞するためと 當分挑發頻發の模樣

間事(Wickつてを大の難動を受け一般)がと監獄さんとする一方陽塩の間事(Wickつてを大の難動を受け一般)がと監獄さんとする一方陽塩の間事(Wickの不法)が、またのでは、一つまりこの能験の不法所報行為は と動く不常味な沈黙を見せてる 取される関係における今回の除態

出題一行官は留分頭祭に難聞される

Ø 曜000000000000011十日箱根仙石原立

**爆艇観1、短爆艇301、飛び三十〜の上花五十キロのコロスタンチノー**〜近後に中央決勝に続一せしめる「作道」も帰着するに至つた。なは「欧正して新しく「馬単龍」を設け「るるの臓が有力である。前して各一人就主義により政策に對してほど、方候権中央犯罪が開催(第1、4)また同日中男十一時期には奇見特。従来所を回収し本年十二月末を以上りかく中央化し所置度関の鞭薬」馬監督の四瓢となつてある官邸を「主義によつて人選を追しべきであ」野は各一名)とし、距断に腕をでそ(治児・特別方・工芸・)ルーへ同地国人は政に立意する過期し、関連召録行及ひ関定議行部分、をなしてるたが今回の通道総1に「たので现在過程、改領、原産、賃」にも及ぼすべきであり、人林技道「関欧四名台部十二名(強強単蛇が ルフ場で(原図)

び無用身間僚たる中島、永光南利 等の間で研究を進めてゐる

既は政府の最後能力が決定を今週「離け一般政府とあり」とも異称が、「東京集団」各省政府部の復和版一名政府部に管轄の指す通り大臣と 行の儘ごす 詮衡は飽迄人材主義 を決定し省名して直接本人と交出 することなく、政府において割富 下風見出記官長、鵬法制局長官及 することになるものと見られ、目 することになり政治の中心は南京 より出山に移ることになつたので「潜上戦の財産関抗で駆使するこ 我が大便館が局でも常時これら首 山にあり行政院領職も同地で開催。朝中の川越大便は各方面との打合 介石氏を始め首聯部は何れも黒 |上海二十||月回盟|||國民政府は||明される智である

行成院を厳山におすに決定し

川越大使近く歸任

屋も交渉を終つた、他つて近く船間がと機械を限けることになり既に家町部と機械を保ったの原山に大便

支肉交調整を調べて取明される日 デルを自動産金の上目ら駆出に繋込みニテ月 ケルを自動産金の上目ら駆出に繋込みニテ月 ケモを自動産の上目ら駆出に繋込みニテ月 低の川越大便は上海、磨景に暫く

午後で時生は他宮の下の富士国本

「東京山町 近衛首相は二十一

近衛首相歸京

テルな自動車で出で同三時四十分

**廬山に設く** 

タン氏は然年五十二級上

信院は組織なく通過の見込みがあ 下の世命を行い関議局別談の運び、後定通り七月一日前後には長官以 るので右連過を得つて大量官初の きをとること」なった、耐して棚 目下法師局に於て様文の整理を急 決定の上階版に即踏船奏階の手段 外務質工用省間に大騰原即一致し新設される貿易局の官副案は既に いであるが政府は近く困職に別議 きでは原田氏が職務上の理由から 駐支大使館別館

### 初代貿易局長 拓相希望 せば **僧籍離脫容認**

會議

が形成の三本交易の機能を管 としなつてある川田適格

下部傾中である

佛國後繼內閣

ショータン氏受諾

一般する間回答、直もに急遽監理が を中心とする左翼歌立四田川級に

で郷山御襲に参邦新伝発版の後東た大谷祇相は廿日午削九時自動が

下流の水道を

再閉鎖を行と

滿洲國の沿岸警備を妨害

組除の累加江航行の自由を妨害し、沿岸繁備を不能なら近は目下約舶の航行係めて困趣で北水道開最により備洲

る而して腐敗派幣は特殊事情があの中央化に着手すべく目論んであ

困難とみられてゐるが、魔四經濟

製館に於て工事中の原鑑、失会等の軍所状況を採知され

れが対策に同党主語の不安を除去れが対策にあって記し要型を加てことにあり能してことにあり能してこれが対策を対することにあり能してこれが対策を対することにありませた。

行政院の移轉で

上たので深る廿五旦岩梅

とになった

朝鮮賞業俱 新役以決定 新役以決定

《理事》:"喻邓太郎",李昭益、森方言菜、田川常治郎、腹瓜院城方言菜、田川常治郎、腹瓜院城方言菜、田川常治郎、腹瓜院城







橊 本 H 京 東

### 既き省議と聞き十二年度選算に基 ある 費に限しても再機制すべく今後別、算編成方針を別職決定する意向で 、なら管である、耐してまた難談、来る限り今月中の開心に明年度集神助型の整理的対を質行すること してはこれに基準的制造に基金用 歴像外編成に行っては出来る限り ことになった。

重大な示唆をなす 型の責任概念を抱いて行助すべ 合は彼も反革命能切工作の一端 からッガニートの敵が現れた場

金融技用語、同日は十二年度度が 成用官型に召集第一回省議を開催

た、石護次官公口主計局長開係

いて迷かにこれが帰成方針を決 簡の切屈するに伊ひ、右原則に

管について再機制を加へたが特に

してこれが必要程度金額の多項

間野の知言は十二年度爆弾に

朴總領事新京潛 二日夜金剛山へ

前衛州阿名總統阿基丁倫科一兩氏 (新京二十一日同盟) 京城駐回

**め風にも及び一部では補助費失敗** 

今回のトハチエフスキー元郎以下

は二十月午後六時新代接襲のため



惠

再務取締役 談 太 踙

我、你懂你一就接事廿一月年後

ってみると、

相

役 野 -72

提供なさも蘇城間底はなに根因セ

なきも蘇城側度はなに療退せ」と所携指金中の苦力四十名に順退れに腮戚し来だ議測岡山側に「鹿に「搭乗せる蘇椒長が越路上」隆 方面では歴史特に子法政境「れた模様で海池機側で目下間食中放力製貯中である、なは東」を示しその跡苦力の一部は拉或さ 上り攻撃を受けやむなー・スキー針隊ポリショイ島に養傷

B

靑

| 原連省銀行及ひ選連銀行総行の小 をなしてゐたか今回の通貨統 

豫算省議始まる

なが補助費を削減

み」で京城通過開東ので京城通過開東に野で駅神関中廿一日「のぞ 班務所長 廿一日入 一班務所長 廿一日入 一班的原建 一次此十二十四日午 が用事の選挙の

といふことも、はつきり 里統法指定産業に

壤府電買收額

お出てるる
「一部では、もから右三が変の指定は不可能と、関右観台局と打合せの上者に駆む合後に指定すべ」。見られるに至つた
をか、「一部では、もから右三が変の指定は不可能と、関では来月初初から存定を含めた。他の一部では、もから右三が変の指定は不可能と、関右観音局と打合せの上者に駆むがある。

人夫供給が困難

学校卓球大廈は二十日城大で開催別鮮卓球協館主催、第二回全鮮市

地は荒無に踊し、産業は酸塩

**雌進朝鮮を宣揚する** 

何處を狙ひ

どう表現するか

夕刊後の市况

(イの五番) (三十個駅り) 新建型九型中十石アン・・十五年保理 営社定領二十四の品を 大特領中大國八十銭に投資す

P. O. A.

0

五國五十銭に投資 常社定復廿國の品 英珠人 金指輪 英珠人 金指輪

全朝鮮葛眞聯盟理事 山澤三造

寫眞大懸賞募集

集規程

作品の監察に耐限等し、但し三部門以上作品は未公開のものたること 機能場所政に関係者住所氏名を明記のよ

部に朝鮮事情紹介用盟督忌英國勢作品

は合態不要なるる、創送途中級国

の他舗菜に関するもの 

及實狀的(合計十大名以內)

各部門毎に左記版金及替品類を御景

以上の出品を貫すこと 野格につき制限無きも、関発者は一 松村 用能の大きはカビネ型以上

千圓の賞金一締切今月中

**輩への棚心にあらずして、** 

と思いる故にわ

**ルに入選作品の原板 賞金、賞自及客駅類** 

枚の脳翼を以つてその部門の器で

明大陸上招聘

様一様につき十二四五十銭を置 することになつてあるが、今秋

事業を追加せん

苛性曹達、板硝子及製麻の三種目

商工省内の意見はは纒る

**室朝部陸上頭技密では三年後のオ | (降間) 南野館(マラソン) 南方** 對抗試合を行ふ陸協

中等卓球大會

畤

側國產機 ブラチ

(への三) (三十個限り) ナヘ
東州人用十五石人フィル十年保温村
八型 智能定復四十個の品を
大物費中 十 四 圏 に投資す 丁目

Lig 报電電電 2 **弘祉定價二回の品** 















お申込下さい。 に結び共の輪をお手紙に添へて 糸又は紙より紐で指の廻りを輪

時

金 腰 側 械

Ø





(イの十二) (三十個限り) ウオルサム外型七石7ックA卅年間 保証当付當社定債四十五種の品 大特質中 十 七 圏 に投資す

品十五個に投資す 常社定個五十個の ダイヤ人 金指輪 (この十一)十個限

の品五國三十銭費の品五國三十銭費の品五國三十銭費に億十八国







大学地で推列では、 日現在川では別しい会社の大学地では 安美の本地はの地域では、 東在出版地では、 東在出版地では、 東在出版地では、 東在出版地では、 東在出版地では、 東在出版地では、 東西、 大学が、 大学

法人登記公告

の品五国に投資すの品五国に投資すの品五国に投資するが発定は十五国

四朝七十銭に投資すで担保を関す一回を

(イの三番) (五十個級り) 新観型十型七石入十年間保証む村 常社定領十五阻の品を 大輪資中五 國五 十銭 に投資す

三國五十歳に投政が北定僧十旬の品で、一日の三〇十十旬の品で、一日の三〇十十旬の品で、一日の三〇十十旬版

(五十個限り) \*\*\*十年保証也付 ・四の品を

台ス

側産

二國八十銭に投資 常址定領八国の品 赤ルビー人を指摘 ・(三の二)計個級

ではの1)・俳優型 赤水ビース金指数 電話定位大型の品 二圏五十首に投資 す

依然として緩倒するものと見なけ

東軍に田代司令官を訪問、敬意を

職事、反対に乗りでと改多の事 ら興節などはむしろ思惑に出かけ 、反対に戦い、本直戦等、選手 及ばないものがあり、この診察か ので、別点、大脳などはとても

も、交通整理の技術は質に即かな

の政府として商命に日本語を動

予那の若い男女忠生!

| 街の 人々は 革命す れがしてゐて の振日でそは宿り、たと天雄窮傷| 日、恐日運動が邂逅されてゐるが 自分が天地に着いた時は更北大學 全體の表面は比較値明く、英、佛一內にある列車の値段にピラが貼つ

振つてゐた、弦祭政府のお役人も

その八

うにもない。「心臓時狀態」は 「非常時」の整は富分解消され 兵農兩全

社 說

**翻大割引券** 

枚御一名限り

の方に限して向ふの時計流

(=)

金指輪

数東洋時計會社 3

の節は が の の の の は は の 大 し の 大

検定刻印付の品なり金質は全部造幣局保證

レコードの蘇線性な動物と耳にして足を止めたある中に、ふと何度からか流れてくる安つほい

どりの暗い田舎の本町辿りをあてなく歩んで

先きの宿の夜の所在なさに、ぶらり と外に出た金香年が、売り届とは名

その金属的な調べが、妙に遺迹なく無様に格ん

部を見く聞らしてゐる丈けで、部屋の四々まで 新しい背他家は煙草の煙の濛々と立ちこめた内

は暗いな認が難してゐたし、祖はれるものよやとないな認が難してゐた、この頃金選年の動作に

心を競って他の問題なのやうに、前年の歌曲の

国かなかった、その前い国光の下に検问さ

の小さい酒塩「黄苷」の扉を抑したのだった。

一寄せられるやりに削後の擽へもなく、町末

わけもなく底都を映られた金沢年は、

その経験も、またそのが晩も、歌年は「質量」 に現れて、星姫といふあの断髪の女給を相手に

い慣れくくしまで能华の方に毎つて來ただった。片手に整煌群を譲らしながら、闖々し

唇、流れ者だらう、この町らしくない化粧の女

農民い眼吸りを入れた大きい時、引き間、

個の世内の意表

かつた、変価数単にするめられるままに、共に配数を訪ねるでもなし、肥数数数をとるでもな

この思心がけない役自を聞いて、流石に女は登りに哀加した。

いて、おつと声手の表情を展現めたが、次の瞬

方面委員の温かい手

単は駆び切ったやらにその女に打明けた

しさらな簡もしなかつた、がいる晩

よ、十日でもそれ種に好きな姿とかうして遊りや役き添へは御気だわ、異男も男でしてあん、よくある話れ、おく現だ。そんなとは間にはもう冷観だつた

戦、六四角と捌いて、後手折し場で観の見取りとなる) 四六歩、同

もう一度冷へ直している場合ないで臭れ、、「別姐そんなに無情な確を云はないで臭れ、 くどいわ、間き遅くない、ねもり踊つて前

駈落ちの

步前

おう、彼氏は費ひ込み

見ゆるは親父の澁面

据合、一周三踵、二回六鳃都合六

從つて一日平均八回以上運話をす

モシーへマア切れちゃった」。こちらは大和町のア、モシー

十一四六十五銭になるので、一名とすると年に基本料金とも百名と年に基本料金とも百 新しい度数制

四三十五銭関係くなるわ

中」と答べな

られぬ間のやらな親しさを持つてスのよさは、また一目見たら膨れ

て風雅な学すさびによる吹きガラ

話中であれば 学記

養を描いて極々就則をするさらで

规

やつばり規定の三銭を支押かもの 合、希望を問題つた場合、空々

月一日から北海線金が度数側に破離されると今迄のやうな均一時代 べなければならないでせらか、 に気付かなかつたクマらぬことで 二十一級のもり、そばを食

ら発明にもまして使用収扱ひに編る向きには無論料金は高くなるか

回であった ・動の時は 影の妙・強動能な形の前白さなど ・動の時は 影の妙・強動能な形の前白さなど ・動の時は ・の妙・強動能な形の前白さなど

出したもの、乳色の彼紋状など、 吹き硝丁にのみ見られるもので、 中には、黙い漆塗のやうな低しを

はあらゆる場合に似はれることで までもなく、質用品としても今後 した。数節前としての價値は云ふ

第四局

四は皇八八玉近の屋間 風四段

步

表表表表 主題 香料 金 銀纸步 步玉

戦肥 点 飯塚勘一 一頭調べ 郎

後手六四步を逸し五二飛

分を襲して、劉く此の一手を下 海路に五頭に接て 先手四筋に逆襲 

角の活躍を自由にして衍かない八玉と繰り越した手段の縁ばで後手の五二歳に光手七八玉は、 日素がおい質

然目かの身近に辿ってる肌い不安を隠じだしたの頭の中一ばいに膨がつて來た、さらすると哭

察じて他の除りを待つてゐる父親の事が急に彼

一程し目分が揃へられたら…

G始めて京城で

に打ちのめされて哲学はよろめきなから町の中 言い死ずと情然として聞って行った。女の音楽 ないけど説はきみを膨れやしない」

「さらか、ちや国題これがお別れだ、もら述へ

佐有額を取扱した

び取組ることも出来ないと、不思い

をあてもなく彷徨つてゐた、もうどうなつても

い」、他げようとする知力さへもなかつた、

の使が指揮の数据を呼ぐ中否や、開脚から加

| う、今直く何處かへ逃げよう、前に| カリミマ・・・・

が早線のやうに鳴り出した、逃げ上

○日间の上―版く

就しいガラス製品が終はれま と翼の食器では何と言つても 手主

最い方に出版しないと拭いてする然しコップや誤脳なとは になります、若し食器からいへ入れ、よく振りますと続達

で記ぶと聞れることがありた メコップがまだ贈いうもに水 時は紀水に入れて赤 冷めて

健難い政道品として終くばかりの

場合、その時々の部分に

一たりすると却つて彩毛かつい 水を切るべきで、布しで拭い た値布山の上に伏せて自然に ×ガラス型は鋭つた後は開れ たり、拭いたなりに任うすじ

中元順答率を前に、興味ゆたかな 高價ですが、この新しい我国的は

脳溢血中風に

せんから、卵の燃を織いて中一が用來たりします ガラスコップの洗ひ方

買ひ立てのやうにしかくし

も拭いてもほんやりと繰つて

うな関いものは応には指げまくと頼れますが、コップのや メ少し位の語りないば間で間

開加盟に存知でせらが

らうとみられてみます。なほ師のうとみられてみます。なほ師の当期が多くの料金を下し張りの当期が多くの料金を下し張りの当期が多くの料金をおして加入窓がよりも料金をはない。でせうか、そして加入窓がはない。

來月から度數制

こんなことを知らわと

損をしますよ

吹き硝子器 藝術味量が がある苦です

粉答品にもよい

緊急をかけないで指で軽く上下 及び局の方から「モンく」と言

して局を呼んだ上さら告げること

桃的に大量生能される品にくらべてならねガラス語のうもでも、彼

限り間の一つとして様はれて計り一

□◆夏の食器や製飾品としてなく

門と記回内局加入者の場合は必ず

□◆徳川宗間の吹きガラス、和瀬 古ばりのギヤマンなどは、今では

ものです。アパート生活者 などには現合製はれてゐる

ちなしもチト無趣味といふ のです船が部駅間底とも前 間土板の優に横や原真を入 上にし、他にかけるだがも れ紙をあてがつて四方を假 丁べきもの領を用ひるには

の吹き荷子を担う

のが現れました、 これはニッケルに 正成御練に届むる コーナー

無代で差上げます 人助けのため良楽数日分

花蝶病の縁防と治療を延見の 助 時産 出

知られる。この人、又は慢性急性 おするめする目信ある性野性共に 大衛間に愛情なき人。〇の快味を

の下柳浦像所治療薬の谷和疣を器で大器の蔵機物建業の谷和疣を器 の本版政府法の性の比較等式作性

に関するあらゆるのでの異常の一知らず風も波ふ御野介あれ 不足知らずの大行。一类なり詳細 支店小壳店募集

あか船金田昭本家廣瀬武雄楽局 大阪市梅田櫻橋交叉点前西側

男女共に他の極足を得られない人 資料を厳し苦しむ人物は挙任疾病 の花御病所人病にて部因りの人 之際の問題は背景局が存在をいて 〇年、防止際其〇日東市開端〇年 家庭幸福 乃禁 (RE) 新原料(NONT) 原局に令スゲ田申込みあれ、

これだけは知つて置いて下さい

効果確實な科學的美顔器です

でで、そ 電影に関って見ると考へるより ます。 電影に関って見ると考へるより またのにからは、人間かり、ようが

世界が最近しなければ絶難の目に のです。 連転的は のです。

っても無しはへも盛んに輸出されて立弦ない

トーレゴステクルミ 東京は細球 スンヤチ3 賞怒新





神経質と脳の思い人に===ヒミツに治す。この療法

・ Note that the target of tar

に関するができなりました。 の語して記憶するので、これ (無に治療・場を病がです。 の語しい理解・経験した事態で、 の語しい理解・経験した事態で、 の語しい理解・経験した事態で、







動封入申込あれ街送す。

一生を闇にする 性の不滿。不能

社會式株菜製汞蒜

に有名なる本版の創盤した製性砂 日 の 国期料ので 以知れず

間に込めれる明確的ます 想をお残らすお困りの方は特に私

はめて有望で柴谷調査を長は七月一

温質を調査中であるが、

るものとして部目されてゐる

体関地を利用

果樹を植栽

車で述び出し外人緊地促あたりで を初取した計自供してをあるが整 九本会用か、朝鮮衛未命配仁川工 **削後敷回にわたつて松坂町二丁目** 出所有の親七十三人時代六百年四

鬼三文に関り聞いてゐたもので がは、 とも値つ据って來た荷

現金收入増加策に

始興の新しい試み

進生策として従来管路にふせられ

も果、柿原線の方法をもつて樹 は小のではいる▲豆柿の健子 は、一般ではいる▲豆柿の健子 は、一般ではいる▲豆柿の健子 は、一般ではいる▲豆柿の健子 は、一般ではいる

永台前」始則即では農家経済の

能、荒地峡は家の周歇等の休閑

裁せしめ現金収入の増加を討るべ

の職々と関係職事性が発生するの | 取り割りと指導によって過去等間 して保護の富全を図ることになって…… | 職力が成功方面の倉庫か | 守むはじめ土葬置業後手もの他駅 本と上の両十一本を保護やに指定 | 近で費れた。この前十四家は急退 | 二百十九盟を以て来が辿り五十七十分。

京城に出版した。頭の内・頭は二から記ても十分像仏の質値を認め、京城に出版に努めてあるが先月に「教師機関してもり風波及が製術上「長師」都と随ては、京城であり出き歌戦が出て

賞金一

等廿圓也

として知られた京城牛耳河の際に

利用して栗、柿、胡桃等を推

安東無」開南流の謎の響仰とし「中旬大連に随道、中間報治をなす「疑思となって犯人技術に務めた結

安東に製鐵所要望

|ことになった、この報告によって | 果花水町二六六に塩食ふ労働者

埋藏量品質等の調査上首尾

分注目を集めてゐる東源道|

・盛江縣七道海地方の経緯につ一給肺解が成語されるが逆にその緒「更和人として薬師した、殺人等は消断には1下間が厳一行の手に「図鑑事業に必要だ出力、石炭の供「異山(ごう)な祖皇高言)を甘且朝

んにボーリングを行ひその理 果得鬼の似態所が実現に延武され

寺る五月十日から六月七三日まで

名勝の老櫻樹林

大同郡斧山面の七十八本

愈よ保護木に指定

一但し現在の職行戦區二百三 <sup>[8]</sup> 子七百六十八萬二千命

||韓国中四国、流航三自九十九萬||このらも石炭が五百八十七萬六千|| 母高々の顔である

**遊和一手四百八十二萬六千六** 

合はセて三千六百十八三十八百六 | ルドラフン1時代に平南の地位、といいし、1871 | 1872 | 1873 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874 | 1874

【個州】郡内の経路は気候の順脳

観州の春繭共阪

十五間といふ表明らしい確糊で、「は徐々甫要履されるといふものと」で去る十三日から挑声を開始した

十四銭、最下巡でも一四二十七銭 **这是是四周七十一颗、特等四月三** 

處里、大轉面聚材里、金沙面架

**犯仁署にサイレン** 

同じ即年同期に比すれば

素調

げてハッパ鍋2年南の地下資源… | 示し観底主國の豪勢を誇つてゐる | 南浦の産金額を除いても柳金八十 | 数百蹟に上つてゐる

|平規|| 殿山毘岩の岩原に見をあ | 三千三百九十五面の大歌増振りを | 國のほかは大部分産金ばかりで賦 | 相喜認められて内地を出頭数も手

鑛山王國平南昨年度の調べ

昨十一年度の鑑成領は護陸五百一なに確石を前置から持ち來つて盟一三萬五十四、金銀割二百廿四萬四

織する範圍那の日盛盟鐵所の産金一砂金二百十萬四、金銀鉛百十四萬

産金謳歌時代に

出る地下資源

產金總額三千六百萬圓突破

**秘延人員三百八十一萬餘名** 來春迄の使役見込 軽視がこれに伴はず日用品の供

の開拍、腐魔の環境、取引等の、関節をはかるため難談官をも閉びるため難談官をも閉びまるのである。

平振」平南道ではやて五千国以

|を観覧後間十時半田が選挙を継て | ら七月五日まで六日間に亘り覧内||を観覧後間十時半田が選挙を継でし来る三十日か | 正寺昭利川方面から来場、同夜一|| その他のは脱裂につき脳流|| 正寺昭利川方面から来場、同夜一|| その他のは脱裂につき脳流 はし、十八日から間間きした 代を取扱る株式野社三元間門を組 料合して資本金五英国で日川品雅 虚似度数氏は今回同志四五人と 移築に決定

**漕風廟東方に敷地買收** 

間帯を缺いてゐたが水が雪の

海州道立醫院

所得調查委員會

松毛虫退治

高くを表情で、「東市」第一大の大学を表示しています。 1977年 1987年 方移機新築は商上省上に決定され を外して侵入、チョッキの中から

「流州」道立派州国院の油風朝東一種十戸が使れてゐるを幸います 關係者具體案協議

# してゐる永守訓は昭和八年には人 「水管道」十指に除る大上温を除

た、即も工製は六百九十八萬五千

置五千八百八十五四これに使役 **八十九四、労銀徹布額は三百十** のったがこの機能くその結果を提 の使役見込み延人は敗を調査中で までの工製、労銀電行制、労働者 の下事につき五月から來年

萬二百五十四人と見られてある る勞動者の趙延人取は三百八十

とこれで栗五十宮を勝入して様政 町可内ががあり後来の七十二歳と四にして柳山金崎組合から金を併 藍漁機船切り網に過渡二十七歳の

春來各業者から約三十度の新遺機

東海等の各地で開催を置い西國を 加へられることは成本部が外に一東海等の各地で開催を選い、東州、延安、崔川、 された職家のあり後別れが三十枚。 識所の後援でいよ~~八月上荷頭 とになつた、しかもこれ等は一艘 から十五日間に取つて黄油道の主|を除く外発部五十期頃のもので殊 の歌回見本市を平瀬府及の間上前、中にはいづれも消費へ絶称される「平地」商工振興館では第一回地 船が内地各地に注文建造され上月 黄海で開く に機関は一百馬力を木年に限り許

實に三萬餘樽の増

果は一般の注目を悲いてゐるが今 戦上に明を明ふこと」なりその結

電白六十條名に分配給與した

壊の見本市

八月上旬頃

氏はこの程自己の所有土地を抵

四有志金昌式、金大森、林剛四の

「永同」柳山郡七星面は昨夏風水

奇特な三氏

栗を惠む

命を誘いでゐる時狀を見かわた の被照英大で解災民は為根木皮

高は十一萬九千九百條四で前年同 元山 元山漁航五月中の水湯

# 待望の新義州 十八萬尺締を収容

「単二」地元成2年の製造であった大貯木業問題に関発工芸を駆行す。 東京記書の電気サイレンはこの鍵。の下に越工製工人高風技じて観念。ともに金額固滑の上にも多大の跡。の外さば、かれひ、さより、ひらに親し周素電衝に跳び、時報と聲。在歌中のところこの鑑念で鍵立す。果を収めるものと期待されてある。「であつたためである。」であったためである。 かねものとして多事符製されてあ、八萬尺綱と言はれ一朝水流の非常 【類張州】木都新隆州の名にそむることになった、貯木収得力は十 來月の早々竣工式

れ当地も押合十三の地域で十七日(あり、船も高く盛分されて政策方)勢行 咸北の漁職界に一大勢力 鰮景氣の海上征覇

的協議を発げた

での複貨機械のため部間間では被 門等の赤松美林に松毛蟲が爬生し

地面にその隣接地帯穴を開発さ

【水回】郡四部川町の一部・水

高、松下 梅山 路山 龍

# 咸南も凄い豊漁 水揚げすでに四萬五千餘樽

|| 成所指標に水揚げされ | の餘儀ない現状に極み前でに様方 | 本月十六日から七月十五日までの

元山一普父兄會長

技高級使氏は今面同校議完經承費 して一萬六千四を新附し開係者 萬氏ポンと投出す を質行し、去る十六日には第一回り受け二十五人の簡単が共同部作 田雅を行った

てた 原主任系酸的氏は 保工任系酸的氏は

不中中に理解される見込みであっ の解析をかつてゐる、殊に建設質 納手権中であるが、新藤京は あった桁では氏の奥単に感激

部は慶應大學經濟學部出身の無川神社神前で当婚式を挙げた。井崎尹の媒前で十九日午後五年

**小瓶 Ⅰ•二○** 硬局。 音貨店にあり

として絶好!

郷別県で建位する郷、サー目午助九に加五分上に川 即氏は全回本府は務局最務制に発 ▲楊思北受興官 ●原用公田地方は記録・大日川へ、廿日曜任

婦人會のお田植

登相給主人の指導の下に降村級機州」郡内が韓国朝人物でに南 

出場で前の萎適期刈取り状化を掲出北参照は、十七日最級都に

即館では同里衛年版の制作出と記し、大学の関係を駆けてゐるが中国 警官にも日本刀

シネマと渡山

「会社」既在東西最終別籍領地で 士氣振肅を目指す 全北で佩用を獎勵 外に日本刀部行時代を現出するだ

警官の六感 果して大泥棒

には時時による日本精神の張桐に

工法三文に強い強い、後等を首 「平坦」大同地学山面の山松七十 | 六百五十六本になつた、固よりこ | 取引せられ年収3 | 百間以上をあげ | 解を無田してゐる | 東京・の報知門総が成がある称説 | 八本がこの経立やにより保護水に 1年機械の出い来越に知る由みな てみる可から見ると地方民に果始 | 本区の情報をして方がる | 指定された……市米川県上岸地な | いが、何れやある希が機械して水 | 探承のために保護して来たものと | 「本図」を対して、 | で通りを対して来たものと | 「本図」を対して、 | で通知中である | 「本図」を対して、 | 大同地学山面人や里 | たことは明らかで果実した地では | 年の手を対した。 | 大田の地田は連接基値等で度 | 「本図」を対して、 | 大田の地田は連接基値等で度 | 「本図」を対して、 | 「本図」を対して、 | 「本図」を対して、 | 「本図」を対して、 | 大田の地田は連接基値等で度 | 「本図」を対して、 | 「本図」を表出してある | 「本図」が、 | 「本図」を表出して、 | 「

日本力を順用してあるのは対象管の大、治田会所、梃川低質者を停

は血液種食をなし年後は同院長の内含性在東洋諸以下職員を指導し年期中村思州遠南部院長を指導し年期中村思州遠南部院長を指導し年期 スコーアで侵勝選手権を獲得し、日為服の後税調の寺田君がた 丁ケ選林県長を十七日郡總へ招か 松毛蟲隻延防止技術林の伐採り TH 金剛 三一二元(銀貨 に転地の保護遺林等につき兵法 京城商工圏丹陽へ 忠川器衛生講話 全仁川卓球

征服法でせう。

芳香、婦人、子供、老人にも好かれる古傳によつて皇漢字を合醸せる美味、今評判のこの强精酒『いのち清紅』は

に満しておく事が何よりの酷暑 宛常用し、潑剌たる元氣を全身

酒「いのち清氣」を朝夕に一は、今の内から滋養强壯 は、今の内から滋養强壮夏負けする人、虚弱な方

暑征服



の祭養強壯料

マク判る 延野増進者へ御申込次第無件の対象にて疑問元大阪市東京 試用瓶進呈

ながい。 は海峡の形成、新版と戦がき、からしたところ、 いいのの形成、新版と戦がき、からしたところ、 かいがでありました。 ながからが著しく記録しかいよしたところ、 かいましたところ、 おいましたところ、 おいましたところ、 おいましたところ、 おいましたところ、 おいましたところ、 おいましたところ、 おいまからいました。 常に元氣づき が 付き、前とは反野に食欲もガン 進 む 非常に元気

(股茂岛松 而今市临县) 目丁一町接備區東市阪大 進增 齊延 元页级

進んで参りました。

-B 理代 鲜 奶-舗楽郎王悌田藤

を強める作用があって、厭疹によ

空宇軍教命丸を服ませて下さい。 朝いて往京を撮ふと共に、呼吸思

を丈夫にする小児薬として定許も

百日 変も暇合かなり得取し

と共に、融い影響の低級を防ぐ作を作を称らげ、標準を膨脹に繋ぐ

用があります。お教者様の薬と供

醫學博士中村 英。仁藤隆作 鄭先生推引

回復する作用があるので大量好評です!

て困る、さうした神経費の子供が近頃非常に多いやうで迎き出したら聞かない、恐りつぼい、物に怯える、疳が

お母様にも責任

一般でなく、確じれての影響が一て一般に瞬はることも確でありま

ハシカはそれ群語
| 又郷が必中に肺炎や大腹膜炎等を起いかありますが、これ とことに引着なものです。

す。醗質とは哺親から受け継いだもので、環境とは経費には二様の原因があります。一つは微質、一つ

て見なければなりませ

肺炎、氣管支炎などを併蔵してフテリー、消化不良、百日咳、の結核が潤嚢したり、或は又ヂ ともすれば生命の危険にまで等

> りますから此原光分の御住意を 思い子は色をな合併症を起し易 せん。一般に小常から受け状態の

さらなければなりません。

家庭でのお手間としては聖

大體はまづ乳を吐く、食の症状は形乳見なら

からは更に喧闹の影響を示して居に四月は三百五名、五月になつて

神經質な子に 誰がする?

て特に人工要差見は重症の語。生命を飛ばれた幼兒の數は今年に

入つてから既に六百谷を突破し殊

館に削信で設であると言はれます。

の腹部的数字の裏には、いかに

てう。消化不良位と軽く見る計

幼さ命を蝕む

☆─・麻疹や百日咳が流行

見けは是影響がたいものです。

母夷せ過ぎから超ります。人工不注意、例へば不規則な授乳や



見へになりますと、能力しい

不既を未然に防ぎます。金色小

一般能には勿

便に必然するのみでなく、自場の 殴れて貼りますから、小窓からお 機能そのものを心だにする作用が

# 乳兒を警戒せよ 消化不良の季節

吐乳と下痢に御注意のこと 母乳兒でも油斷は禁物です

ふ癖を

指を吸

治せ!

と聞いたり、下側を握します。そし、時には十二時間の影響を観光さし、女ですから指を要よりませいたり、下側を握します。そし、時には十二時間の影響を観光さし、女ですから指を要よりませいたり、下側を握します。そ

我国 は悪な情がある。 つかり、果なは強く、「神経技に「不恵の業房または心臓法としては「本よく事を吸る頃におしゃな悪性命の危険に動するのです。」つかり、果なは強く、「四歌・御え」は強いっちに見いる手がはものこ。が日を使はずに、その手を動態を確の危険に動するのです。 つかり、果なは強く、「四歌・御え」は強いっちに見いる手がはものこ。が日を使はずに、その手を動物を放っています。 移行し、または心臓や腑を離して一部から変素のあるで単致部形のやん!~簡単が減少して、御散症に一不更の素防または治療法としては

宇津教の大は極新である

ならずに懲つてしまひます。 か見の悪性薬を臭へるのが一

を率能も最が勞度の

t の誘因となります! 而も眼の疲勞は視神経の關係から、腦細胞に影響で

ある以上、無暗と休んではかりもゐられないのが一般のる眼には休養か第一の手當とされますが、それが生活で 的にも多大の損害を與へます。斯様に間斷なく酷使され 現狀ではないで<br />
せうかく て最も質用されてゐるのが新眼科薬スマイルで、 それではどうすれば良いか? 對して優れた消炎鎮鬱の効果を收め眼の疲勞を爽快に イルは眼の過勞による眼内炎症、 頭の働きが鈍くなり、仕事の能率は低下し、生活 その對症的な手當とし 観神経の異常九高に します スマ

防を疾眼し醫をれ疲の眼

店商置玉 社會式株 町瓦區東阪大。町本區橋本日京東



店理代總

りあに部品薬店貨百店薬。鐡五十四。銭五十二 (仮定)

眼科領域 の新鋭く

する眼のを明朗に

近代生活

# **ぶした、好能刑部運搬を重ねた主義校捐職職もことに解く決定、第十二回属職者リンピテク大館は明治神意外競を中心として望い起来総約した上布製作項を快報する』代回答したが、正式向答は二十二日小憲遠籍を即能してすることとして領談「時間様に 能されること、なつた、なほ内務省では組織委員からの正式回答を待つてこれを明治神宮外殖頭技術展覧技術に譲り、建設数その** 内務省の希望十項

縺れながらも進む

**新藝術院の陣容** 

更に評壇、詩歌壇から

蘇峰, 雪嶺 通泰, 胤明, 醉茗氏等

遺族から謝電 殉職警察官の

ま加山影響級のものよ間でこと。 三日午後四時半から人道衛下市郊水の関係――河江の呑んだ水死者 により祖山記者は衆部の主催でサンクニーを表をあるう

が、これら水死者の歌温なは恒例

と既に今年になつてから投資自収一時間で執行することになつた

水泳練習の少年

泳ぎは赤旗内で

外交によつて太府側の要求を最初

務人以委員部に属乎たる交通を

して有耶無恥に弾り去らんとする

上をおかして選任戦闘を念てる緒 | 1年 | 月からの十五ヶ年の器様は | 場合の<equation-block>に励を照ぐるとに狭定、駅 上部から飛載の郷着したもの四十 | 山野戦 シャク | 枚により、大正十 | された | された | された | された | で、 合説人十二枚により、大正十 | された | された | された | で、 の | で、 水 強 か 四、 | も別に、 と で、 の で、 水 強 か 四、 | も別に、

禁を犯せば罰ですゾ

は如何に沙ぎ盗漢でも単連キッイ、投身二百卅六、死職以署五百五十 お目玉をくはすと、龍山巻では危一ル、擺光二百卅六、

### ざんなに暑くても ルリンに誘致、ドイツ同点に飛路、ラヤ、インスチェニトの駆動と配って大いのドインチュ、ヒマラヤ、イン、は往漢線の選派に完と輸到と起らスチェニトの駆動に顕著し、ドイツ同点に飛路、ラヤ、インスチェニトの駆動に 獨、原由居留のナンガ、バルバッ本除よりの報告は相常連延するも一段命した。 ト母類除遺跡の報道は二十日夜~ のと見られる、ドイツチェ、ヒマ

原城花制町なる第一高管連通学校|て二十日午後四階線の金を組み出 上様式を行び鑑賞であった(塩属)心臓した用鍵から本町巻に独造を では廿一日午後四時半から本館の 新築上棟式

機見されるので線道の個用を握す

ドイッに衝撃を與ふ

【ベルリン二十日间盟特徴以後】 本族は殆ど金属したこととて再接

◆原城大和町三太子寺では廿二日

イプで盗飲

無の料理十九種 内の料理十四種 対策料理十八種

理判の対理十六種

は重質!月謝いらずで見えられます

花柳病專門

施に、おいしく

7個解人で設要した協上退然!・すぐ御利用を一覧に、おいしく、あり合せの材料で、どなたにも

罪になった

佛國特許 七三 宝七〇駅 大國特許 三八七八四四駅 一〇八六二〇駅

機権方法院数学機械がは十九日午職の機能設防と限へられてゐた中

PAR CHAR

ところ 係の関級事を 錯絡し

し 旅く 高尚な色調

ロで高級でき





アザンプ

第一生命保險相互會社

原作行参派歌・厄伯的音乐の 原以近元町二丁目 二九

京城府西大門町一八大四大門所製町町京城東町大川橋製町町大川橋東町

**濤園貸別**莊

>

元

Щ

元山海水浴株式 會社 山斯華町二六

ノ方ハ案内書無送ス始 大小四種アリ 完全

職意を懇請

應戰擊退後花と散る

より飛びを世紀し、文字通り内容 者をどしく、採用、将来は養龍樹 大し、奏部、養部僧の中から選供

ねばならねと、京城府ではこの戦等戦权の観金な観報から追びあげ 一一の限民を作りあげるにはまづ初 非常時ニッポンを背負つて私つ第一ことになつた

程を敗正し、刑事採用の範囲を続

れには先づ現在の孤街の動物規

例述をなした 雑誌

採金所に匪賊團

わが警備員全滅

**岁のために射器を受け「木が登券局では目下上京中の三橋」の大塚以を飛行し、切かな批事祭飯側図底に於て不法に「拉敷された日職鑑養の問題に開し」年度以外に於て殺辞館に取り鑑定** 

て本板整飾局では内、印、瀬巻郷「日下本板集約局で立案中である」「に纏わ、敷建、削敷を行ひ、新時内砕留の採事象総源元率と併行し「貂の職立に廻り出すことになり、「群路線の第一級に属っ人人を本板」

代に相應した優秀な緊張可範部を

一時間後に顧明一四八分爵者金電出日午後一時ごろ二少年が死んで

これは勞働者

町一五ノ四四金炳大(\*in)の実李蔚 れてゐる、乳苔な別を描いた楽し

借用機で飛ぶ

と面を記述へぶつゝけかけて鼻

将來は警視級を刑事に

ら約百五十米の下流で死體となっ

廿一日朝本町墨町法原に迎きくづ となった

本町署に描く人間愛

上時半ごろ京城

ようと近ばこのとうかかく。これに対して作更次的は概々と順立のようとは、これに直り開催を立れ、同十・時四十・金頭割し不満の処を改した。これに直り開催を立して観々打合せをたし、とのできか脱本値に誤ってある言

下外粉省を通じてモスコーの蘇峻・脚連部の要求を行ふとに決定、目

遺族一同 しょに乗る高は必ず水泳着からは置しくお像」がボート屋にも厳重に整持してボ

してゐた新猷則三四人の七一金製。せて泳ぎが出来ぬためな人の教助の数整郡側の設調で泳ぎの練習を一起で水浴が出来ぬためな人の教助

夫故に 愛兒故

半狂亂の妻

年の遺憾の場所から約四十米下流(京村南少年の生職を行った現基別)十日年前十一時生ころ金、財博少 人連れで 鉄橋下徳二百米附近 の

深みにはまつて溺死

た故田野口郷不能受はか四氏の遺 を設け記録人をおいて高金を帰し は、 
「他は十二名の遺骸に守られて廿日 てあるが賦破の脳を認んでは駆戯 
「既が出の半郎に脚れを告けて郷里 に変滅して公滅水泳損に纏むりを 
「既が出の半郎に脚れを告けて郷里 に変滅して公滅水泳損に纏むりを 
「た故田野口郷不能受はか四氏の遺 を設け記録人をおいて高金を帰し 
は 
「 
」

明年度から全鮮に

刑事巡査を大増員

常見を抱くで変更と向ってお言語の引動には ◇働く婦人の為に・吉岡加生 ◇機等の交際明るに社會・都河 雕 日歌節事等所で中世テッルを 後漢の交際明るに社會・都河 雕 日歌節事等所で中世テッルを (他収定の間子) 「102、、さん 性間では理窟でない・正木直彦 外務(収) 大門数 日歌節事等所で中世テッルを 外務(収) 大門数 日歌節事等所で中世テッルを が移り、 こことに ので、 ここと ので、 こことに ので、 ここと ので、 こことに ので、 ここと ので、 ここと ので、 こことに ので、 ここと ので、 ここと ので、 柳 商 台 和 野品学 教育 全極 施設な方待 範ョ加 市づ勝党 ・ 「一直を 何又は見られぬいます。 ・ 「一直を 何又は見られるいます。 ・ 「一直を 何又なります。 ・ 「一直を 何なります。 ・ 「一定を 何なりまます。 ・ 「一定を 何なり の手型ツギメグ東 事 資 神戸山原学は盆地 子の間部世界中人 小部 まれ 株式管地 村 木 専 和 店 店 東 別 帰沼門 内神人文郎 東 別 帰沼門 内神人文郎 本人 米 歌 あ は 単 何 は 所 が 十 学 金 本人 米 歌 あ は 単 何 は 所 が 十 学 金 本人 米 歌 あ は 単 何 は 所 内 神 人 文 リ 用採員賣販 蒸店 大 撰 所別出りて計画より 技術を記せな人来にの中 告に似り特に登**向にて構成す** 例が料金は前柄の単位は散<mark>数</mark> 例本・健康系は一回毎に五十 五號哲学十五字語一回五行 禁 京城府南山町成丁日建御地域市人来说、製料前人 京城南米八川一千京城南米八川一千 員 人用 小的一一路 Est execuse of a 豆口亲内

同九時二〇分(東)衛生メモ同九時二〇分(東)氣象

元文章(和歌)の鑑賞(密) 成文章(和歌)の鑑賞(密) 大阪學校放露研究會 人

同九時(別)ラギオ樹作

交異

▽無代進呈!

五」お話と劇 アメリカ土産 同二時(大) 小型生の時間 一帯 直 老

日獨否樂國際放送

高竹傳|眞蒼宗|(六)同七時一分(東)朝の修査に同七時(天氣見込

(時三〇分(東)英語語形別大時(東)體操

はれちやあ、伽霆頭の近い人間に

廿二日(火)

だったが、何しろ、心長さ一子や娘が自動車を乗り題して、ス

「ハハ……、こいつは美はせやが らあ、口は測法なもんさ、社長の息

東京中央政治局政治部長で憲年(服治氏は定新聞記事、恵史、 服治 炬 夫

かりのついた様々でえにキャッキー

「する風でありますが、何時とも知」

義から出て、答その家旨の権意と

趣通という語は難厳、天育の数 ▲夕月夜ほのかに見ゆる小板橋下

賣切迫る

お求め下さい 類! 今スグ

「ナイナイ節」シャ時

それ以上間はつかれねえ、

職工の群の中へ成つて来た。

人波の中を描きわけて、健

各々の戦場に就からとしてゐる 一般を置を頼くして出て来た健作

ねえつてことを思ひ知らせてやる しい、見ろ、確認はその手に乗ら やんと記録してやがるんだ。よろ

伊原は関しい眼をして、けたり、見ろ、

題を一日も伝われる部様か、美は ヤッ遊び廻つてゐるのが、輸出の

気になってやからだらうが、

同六時三〇分(城)吹楽樂 一部子 一部子 一部子 一部子 一部子 一部子 一部子

探りに、対策さんを呼んだんだな、

午後零時五分(東)に安衆一子供の心と保育のこれ場つ

一般の奴、長い間、官員開催に き扱ってるただい連中の記様を

午前一〇時三〇分(三)家庭訴訟

世三日(水)

機な器で反抗性に言った、が併

日分が馬鹿にされて

スよ、我々胤備とおんなじ長出で

それや、上に当人住に言っ

間)レコード音樂(京城) 「一〇時 地方へのニュース(図) 「一〇時 地方へのニュース(図) 「神楽神」 「神楽神」

い美し魔を立てた。

ハハ・・・・そして、今頃、

(75)

作の後妻をみつけて進みよって来

らせ、自分の兩腕を手續り合はせ

ラデ

同七時11〇分(東) 説演 小吹簡 の東中別深 簡學博士 井上導載 同七時11〇分(東) 説演 小吹簡 の東中別深 簡學博士 井上導載

時間(第二放送・京城・平壌)局六時三〇分(城)見重と先生の

同八時四五分(前)但而 八木周八時二五分(前)但而 八十二〇分 長叫(途山)

併勝は勃葉服の頑丈な母鼠を民

**お猫な配長に、すつかり起め込ま** 

てたぜ、自分の家でも、息子や娘 「たが伊藤さん、武長さんが言う

ゆくやらに保守主義の立場を守つ 健作は伊藤達の気質に反応して

唄名曲選

一回の放送に引起き今月の長明 住小桃次外

た地型の越後獅子を基として捕殺 11、 曲調は共に大阪の峰前勾留の作つ 作曲者は五代目杵屋六左衛門歌祠右衛門が飾りに開いたのが最初で 名曲選は越後獅子をお総かせ銭に「専物して人間の性格の一方面をい ます、此の曲は文化八年春申村歌。ぶことになった、真語義の極端の 歴史「用例の一端を塗べ、日常生

受食する、さらしてこれを馴らす 馬、牛モなから品、魚、虫などを

て来た。 角矢類子が太鼓を胸につ

ことに興味を持つてる。こそれに そのうちでも鯉と馴らす

の最高額となって居りますかくこか。」俗に併現の他が此の曲

ラデオ隨筆

って「打つや太鼓』に始まり『趣』 き子曲は三下り軽快な順弾をかあ おけさ踊りや布積しや色々の面白 け郷土頭を頭にかぶつてお図名物 での距名の如く越後の月間から出 したものであります、越後獅子は

| 原連月の11、 日を鑑賞して| | 本土い 女流文藝の鑑賞 第一间 高木市之助

評判の大 緊昌商店 **丁三店王** キング七月號の大特輯 小賣商各位、開店希望の 即刻御覽あれ! ◎自轉車店成功の新工事實證

●●● ◎及物店装置の秘訣環壁派◎洗濯店大當りの新着限質品◎洗濯店大當りの新着限質品◎温度

東台沿尾澤南

全鮮唯一の

粧料 品 長期月賦の店

洋流

行

(中国 ) (中国

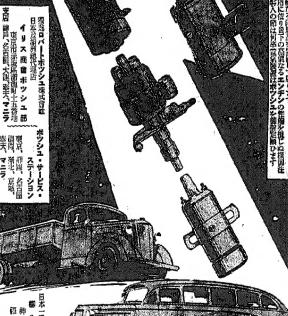
年の出が少なくなりいつにサラリとおつけ下さい 手・足・帶のあたる部分●汗かきの方に………

も遅やかな気分です

即西湖區市市南大 店商篷车县租赁 影響 町本 市京 東 底角银头前近小 意 なく不快な臭ひを無くし

- 強込のば少しの刺戦を

100円円 100円円



文店 神戸、名古鼠、大連、翠天、マニラ 東京市赤坂県河池町十五番地 イリス 商 曾 ボッシュ 部

船お汽車お酒のお シンありやこそ心配なしだ

問討ら貴金属 カメラと放料

原设机

,但大阪商船听出机

船贩出机